

# ツーサイドサイネージスタンド 取扱説明書

**注意** ご使用になる前に必ずお読みください。(本書大切に保管してください)

## 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱すると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

**注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

## ●設置 **注意**

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書にしたがって設置条件は取り付けないで下さい。機器破損の原因となります。
- ディスプレイの取付必ず二人以上の作業で行ってください。転倒・落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面傾いたところなど不安定場所に設置しないで下さい。転倒怪我の原因となることがあります。
- 設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ、かたまりしないようにしてください。移動し出すと怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物重量を確認し搭載してください。

## ●使用方法 **注意**

- 本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通が悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる等の行為すると転倒怪我の原因となることがあります。
- 設置後ボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

## 1. セット内容

番号	部品名	数量	番号	部品名	数量	番号	部品名	数量
①	スタンド本体	1ヶ	④	TV取付用ネジ	2セット	⑦	六角棒レンチ	1ヶ
②	取扱説明書	1ヶ	⑤	サイドカバー-&STBパソ用鍵	3ヶ			
③	プラスドライバー	1ヶ	⑥	パッチン錠用鍵	2ヶ			

## 2. ディスプレイ搭載手順

### ●ディスプレイ取付ネジについて

- 本製品にはディスプレイ取付ネジとして6種類同梱しております。取付れるディスプレイのメーカー・型式によって使用するビスが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書は下記弊社ホームページでビスサイズをご確認の上、使用ください。

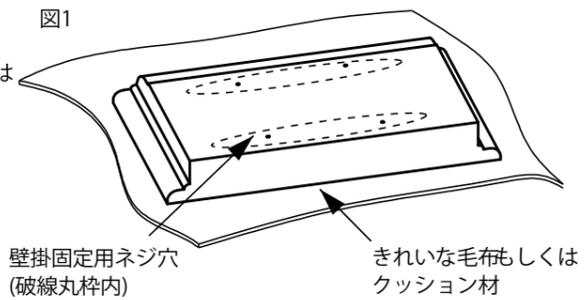
**注意** ディスプレイ型式によっては、添付で取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

URL <http://www.world-sds.co.jp/furniture/furniture.html>

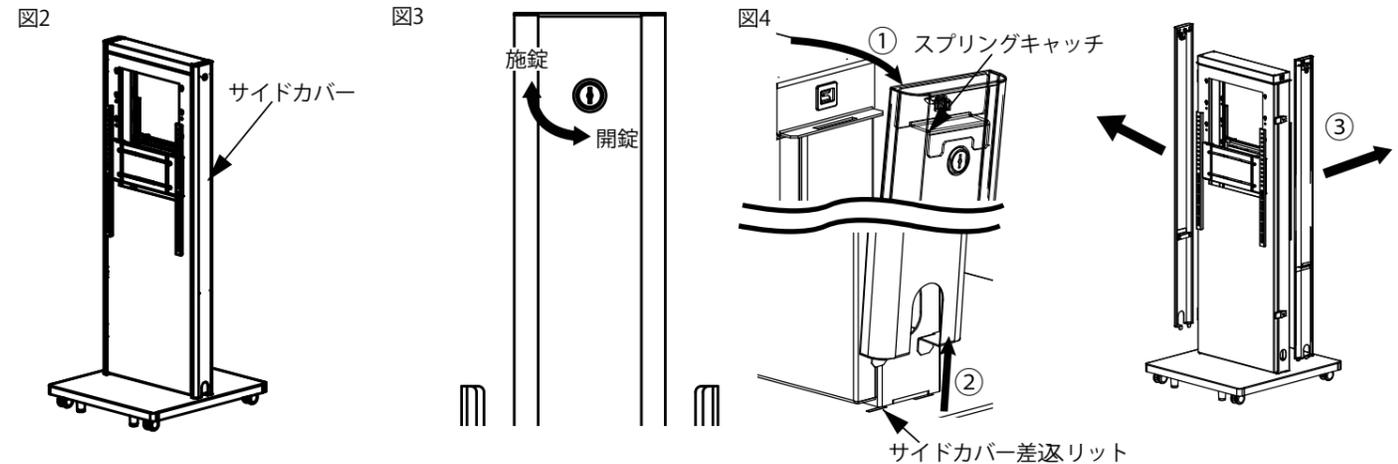
## **注意**

- ディスプレイの取付必ず二人以上の作業で行ってください。転倒・落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面がつかず恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属スタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書参照ください。
- 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
- ディスプレイ背面壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書取付位置等ご確認ください。
- 本機はディスプレイ方向縦設置み対応の機種となります。横方向の取り付けは製品としての保障外となります。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

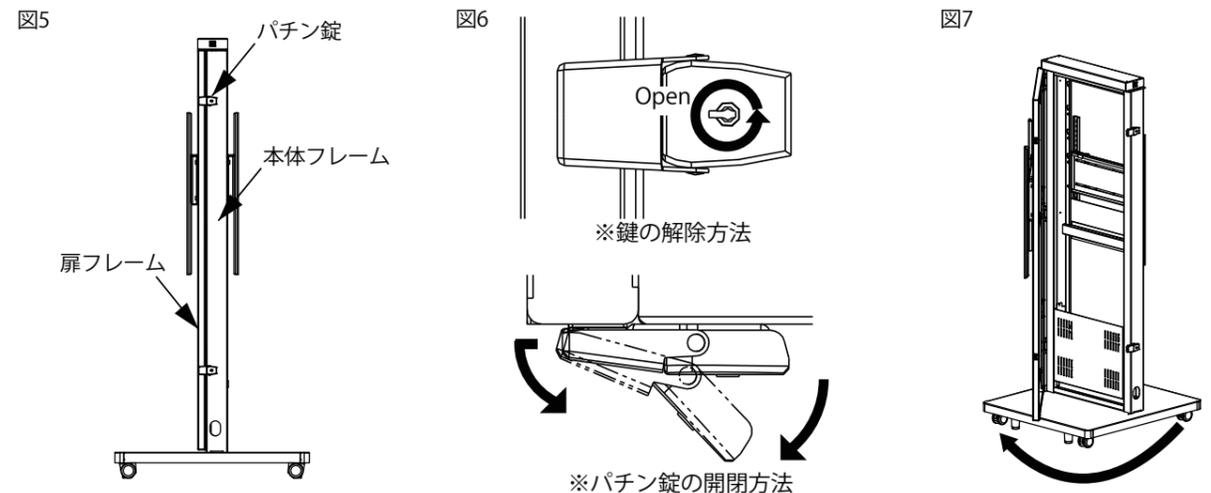


- はじめに、本製品のサイドカバーを左右個とも取り外してください。(図2、図3、図4)
- サイドカバーはカバー上部コインロックを開錠、手前引いてスプリングキャッチを外した後に上方持ち上げる事で取り外しが可能です。



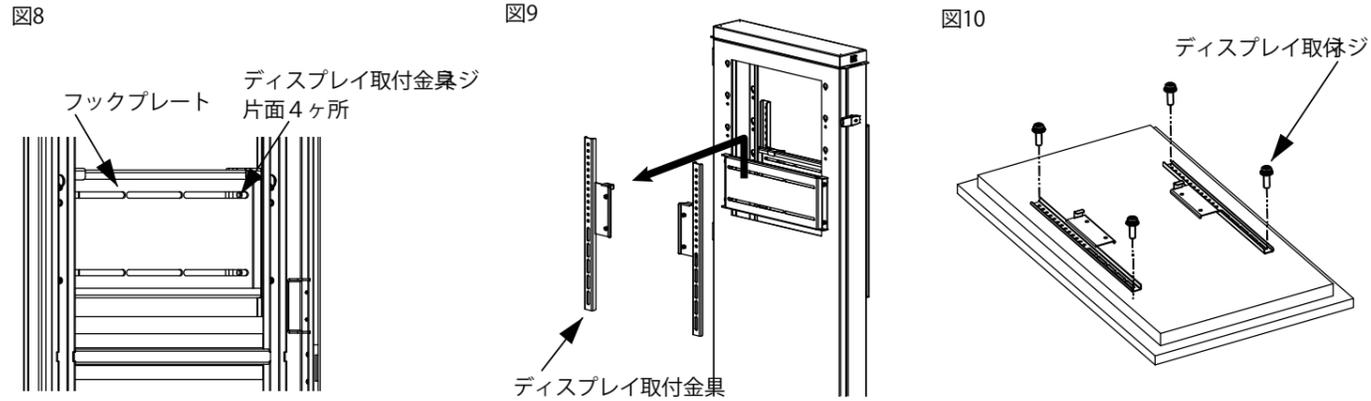
- 次に、本体フレームの上下2箇所のパッチン錠を開き、扉フレームを開きます。(図5、図6、図7)

**注意** ※扉フレーム開閉時は扉フレームと本体フレームの間で指を挟まないようご注意ください。



# ツーサイドサイネージスタンド 取扱説明書

- 扉フレームを開放した状態でディスプレイ取付金具ネジを添付の六角棒レンチ取り外し、ディスプレイ取付金具フックプレートより取り外します。(図8、図9)
- ディスプレイ取付金具ディスプレイ背面壁固定用ネジ穴に合わせて、添付のディスプレイ取付金具から適切なネジを選んで取り付けます。(図10)  
※ディスプレイ取付金具穴位置は設置時のディスプレイの想定高に合わせて調整してください。



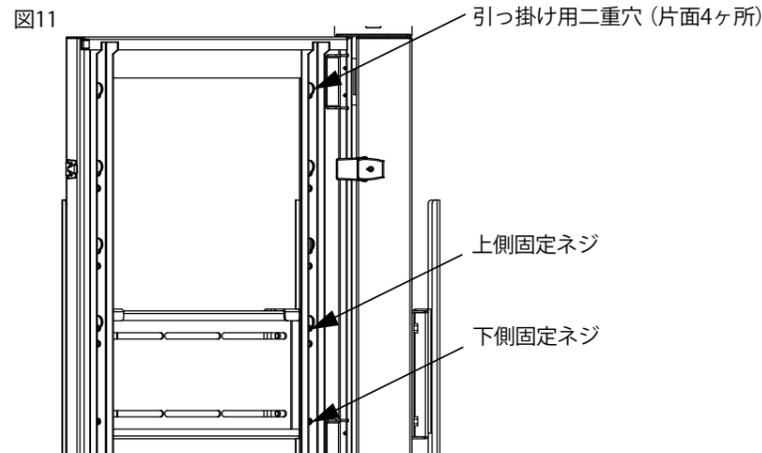
- ディスプレイ取付金具ディスプレイに取り付完了した後に、ディスプレイを本体に搭載します。
- ディスプレイ取付金具フック部をフックプレートにひっかけるように取り付けし、外した時と同様に固定してください。
- ディスプレイを搭載 機器の配線を完了したら扉フレームを閉め、しっかりとパッチン錠で固定ください。

**注意**  
 ※ディスプレイは必ず本体フレーム側から搭載してください。転倒及機器の落下により、機器破損や怪我をする恐れがあります。  
 ※ディスプレイの高さを大きく変更する場合は、ディスプレイを取り付ける前にフックプレートの高さを必ず変更してください。

## 3. 使用方法

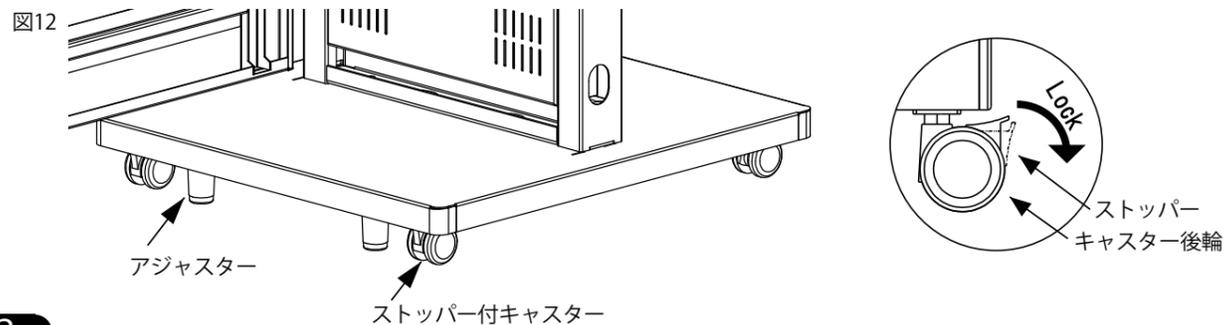
### 1 フックプレートの位置変更

- フックプレートの下側固定ネジを六角棒レンチで完全に取り外し、上側固定ネジを中ほどまで緩めます。(図11)
- フックプレートを上向き持ち上げながら取り外し、任意の位置へネジを引っ掛けるように取り付けしてください。  
※上側固定ネジは必ず二重穴のところ引っ掛けてください。
- 外した時同様片面4ヶ所のネジを締めてください。



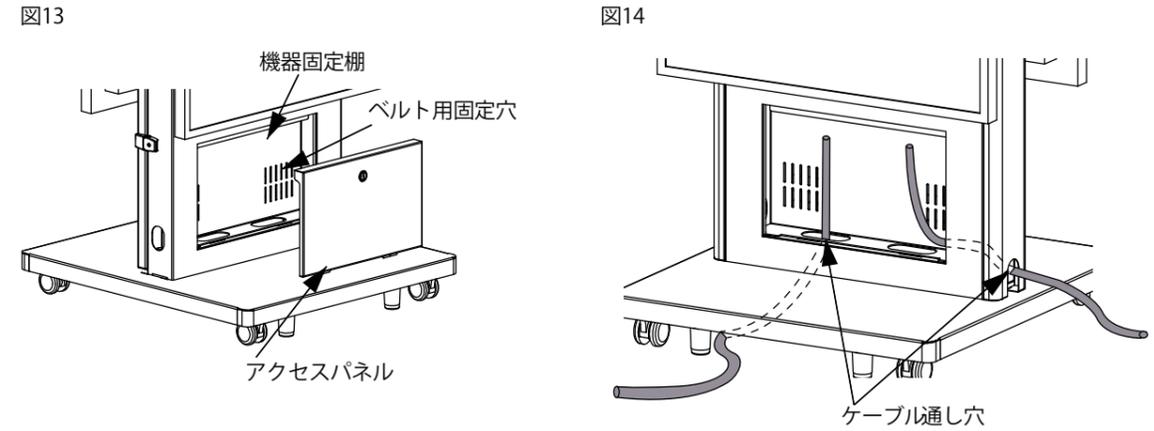
### 2 スタンドの固定方法

- 本機のキャスターには簡易トッパーが装備されています。トッパーをONにする事で固定する事が可能です。(図12)
- 本機にはキャスターの他にアジャスターも装備されています。アジャスターを伸ばし、設置面を調整する事で転倒等を防止する事が可能です。



### 3 機器固定棚の使用方法

- 搭載したい再生機器などをフレーム内側に機器固定棚を設置します。
- 機器固定棚にはベルト固定用の穴がありますので、機器搭載後ベルトで固定する事が可能です。(図13)
- 本体フレームのアクセスパネルを取り外す事で、扉フレームを閉閉に搭載した機器を操作する事が可能です。(図13)
- 本体内部より外へ出る配線は、本体フレーム下部のケーブル通し穴よりスタンドの外側通す事が可能です。(図14)  
※アクセスパネルの開閉方法、サイドカバーと同じキーロックを試してください。



## 4. 仕様図

